

石油、流動「パラフィン」の「オレフ」油、並びに是等の各々と石油「ベンチン」との混合液に就きて

内田 主 計

膀胱内異物(蠟)溶解剤としての流動「パラフィン」及び「オレフ」油の優劣を比較するに、膀胱粘膜に及ぼす作用の程度は相似たるも前者は後者に比し蠟溶解力大なり。兩者と石油混合液とを石油「ベンチン」に比較するに、兩者共優れたる點なきも、流動「パラフィン」混合液は石油「ベンチン」に匹敵す。

流動「パラフィン」¹⁾と、石油「ベンチン」²⁾とを混合液は石油「ベンチン」に比し蠟燭溶解に稍長時間を要するが、膀胱粘膜刺戟は僅少である點より石油「ベンチン」は單液とし用ふるも、流動「パラフィン」混合液とするも、膀胱異物(蠟)溶解除去劑中最も優良なるものとして推奨してゐる。

皮膚科紀要 第二十七卷第二號

皮膚内移植癌腫の實驗的研究(V)

甲狀腺剔出家兔皮膚内に於ける Brown-Pearce

系癌腫の發育狀態に就て

野 津 芳 孝

甲剔直後腫瘍を移植した場合腫瘍移植率に於て、試験列が對照列に勝れてゐるが腫瘍の發育狀態に大差はなく、甲剔後七一〇日を経て腫瘍を移植した場合は移植率は試験群對照群に比し前者が幾分良いが腫瘍發育狀態は後者遙によし。叙上の觀點によつて、本腫瘍

發育に對し甲剔が促進的に作用する様に思はれると。

經肛免疫に關する實驗的研究(I)

腸「チフス」菌「ワクチン」灌腸による抗體(凝集素

及補體結合物質)の產生に就て

水 谷 明 雄

著者は何等の前處置を施さず Neaton の「カテーテル」によつて腸「チフス」菌「ワクチン」を種々の菌量、種々の方法によつて灌腸し、家兔腸管下部よりの吸收狀況を抗體產生狀況を標示として稍々詳細に系統的に檢索してゐる。

血性精液症 (Haemospermie) 患者の精囊レントゲン像 (Vesiculogram) に就て

中 尾 知 足

本症の出血管所及原因に就ては昔から種々の議論のある所であるが四例の血性精液症に於て精囊レントゲン撮影をなし三例に於てレントゲン像に變化を認め精囊炎とし、一例は大なる陰影の缺損から反射性の囊炎と考へ Guelliot 初め多くの學者の精囊出血説を裏書してゐる。

皮膚科紀要 第二十七卷第三號

百日咳菌並に「インフルエンザ」菌の免疫學的研究(III)

「インフルエンザ」菌「ワクチン」家兔靜脈内注射による凝集反應陰性期と免疫凝集素の產生速度及び產生度に就て